

指定管理施設モニタリングチェックシート

(令和4年度の管理運営状況)

施設名	平戸市市民プール	指定管理者	一般財団法人 平戸市振興公社
指定期間	令和2年4月1日から令和6年3月31日	担当課	生涯学習課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画(A)	実績(B) (モニタリング時)	対計画比較 (B/A × 100)	
業務の遂行状況	開館日数(日)	314	307	97.8	
	延べ利用者数(人)	28,000	24,935	89.1	
	事業開催回数	必須事業(回)	0	0	
		自主事業(回)	402	389	96.8
収支状況	収入	指定管理料(円)	53,372,000	53,371,485	100.0
		利用料収入(円)	6,570,000	4,938,300	75.2
		自主事業収入(円)	4,615,000	4,433,300	96.1
		その他の収入(円)	131,000	317,169	242.1
	収入計(円)		64,688,000	63,060,254	97.5
	支出	人件費(円)	38,066,000	37,658,742	98.9
		維持管理経費(円)	14,280,000	13,537,678	94.8
		自主事業関係経費(円)	324,000	237,373	73.3
		その他の支出(円)	12,018,000	11,170,655	92.9
	支出計(円)		64,688,000	62,604,448	96.8
収支(収入-支出)(円)		0	455,806		

指定管理者の自己評価(改善点、その他特記事項)		
<p>【開館日数・利用者数について】</p> <p>台風での時短営業が1日あり、開館日数はプール天井改修工事のため、7日減になった。利用者は、令和元年に近い数字になりつつあるが年間計画より低い数字となった。障がい者施設などの利用が無くなったことも減少の理由である。</p>	<p>【事業の実施状況について】</p> <p>実施した事業: ①水泳教室②水中運動③水泳大会④短期教室⑤育成強化練習⑥アクアビクス⑦教室無料体験⑧市民無料招待⑨夏季育成練習 新規事業: フリーアドバイスコース 中止になる事業はなかったが、臨時休館で回数が減った事業があった。</p>	<p>【収支状況について】</p> <p>感染症に伴う制限等もなく、利用料・自主事業収入とも増加傾向になった。燃料費や電気代高騰があったため、ボイラーでの温度調整や節電による光熱水費の圧縮などの経費削減に取り組んだ。</p>
所管課の評価(指摘事項)		
<p>【開館日数・利用者数について】</p> <p>コロナ禍による影響での定期利用団体の減少や自主事業回数の減が主要要因となっている。</p>	<p>【事業の実施状況について】</p> <p>新規利用者を獲得するための教室の無料体験や市民無料招待など、事業メニューが豊富に開催されている。</p>	<p>【収支状況について】</p> <p>燃料費や物価上昇により固定費が増加しているが、自主的な維持管理に取り組むなど、経費削減の意識を持った運営がなされている。</p>

2 チェック項目

評価項目・評価事項(数値目標)		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	○適正・要改善	○適正・要改善
	利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	○適正・要改善	○適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	○適正・要改善	○適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	○適正・要改善	○適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	○適正・要改善	○適正・要改善
安全性への配慮	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	○適正・要改善	○適正・要改善
	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適正津であり、市への通報体制が整っている。	危機管理マニュアル	○適正・要改善	○適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の整備業務など利用者への安全対策が講じられている。	実地	○適正・要改善	○適正・要改善
透明性・公平性	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	○適正・要改善	○適正・要改善
	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	○適正・要改善	○適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	○適正・要改善	○適正・要改善
効果的・効率的な運営	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	○適正・要改善	○適正・要改善
	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	○適正・要改善	○適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	○適正・要改善	○適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	○適正・要改善	○適正・要改善
人員配置・人材育成等	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	○適正・要改善	○適正・要改善
	事業計画書どおりの人員を配置している	人 人員配置計画、実地、出勤簿	○適正・要改善	○適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	回/年 研修マニュアル	○適正・要改善	○適正・要改善
	障がい者や高齢者の雇用促進に努めている	% 人員配置計画	○適正・要改善	○適正・要改善
個人情報の保護	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿	○適正・要改善	○適正・要改善
	個人情報保護のための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	○適正・要改善	○適正・要改善
自主事業の取組	文書管理を適切に行っている	保存文書	○適正・要改善	○適正・要改善
	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	○適正・要改善	○適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ごみの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	○適正・要改善	○適正・要改善

※評価基準

「適正」:その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」:その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見(改善点、その他特記事項)

新型コロナウイルス感染拡大防止のための、利用者カードの記入や手指消毒、体温測定などを継続して行った。夏場の利用者数も回復傾向になったが、冬季に入ると一般・シルバー利用者の減少がみられたため、ワンポイントアドバイスコースを実施し集客を試みた。ホームページやInstagram、市報などの活用を図り、さまざまな情報発信を充実させた。また、6月、7月、9月に受入れる市内小中学校の水泳授業では水泳指導のサポートに入る協力体制をとった。

所管課による所見(指摘事項など)

施設の維持管理については、設備の不具合等が出る中、利用者の安全面を常に考慮し、緊急度が高い修繕については早急に対応するなど施設の点検・修繕が優先度をつけて適切に実施されていた。

また、新型コロナウイルス感染症の影響により、施設の利用者数は減少となったが、利用時の手指消毒や検温、チェックシートの記載など感染症対策を徹底し、施設利用者が安心・安全に利用できるよう努めていた。また、コストの削減に努めるなど、指定管理者として求められる効果的な管理運営を行うことができていた。